

ヒト自然系からの未来警鐘

- 未来と暮らしへのレクチャー228 画像 -

GIS Map Book for our Future Alarm

「コロナ禍の、次の未来へのヒント・警鐘です！」 著者割引案内

◆書名：『ヒト自然系からの未来警鐘』

- 未来と暮らしへのレクチャー228 画像 -
GIS Map Book for our Future Alarm

- ◆著者：大西文秀
- ◆体裁：A5判、220ページ、並製本、オールカラーページ
- ◆定価：2,200円（本体） ISBN：978-4-909933-04-1 C3051
- ◆発行：大阪公立大学共同出版会（OMUP）2019

★★ 一般の方：2,000円（税+送料+振替手数料込）

★★ 学生の方：1,800円（税+送料+振替手数料込）

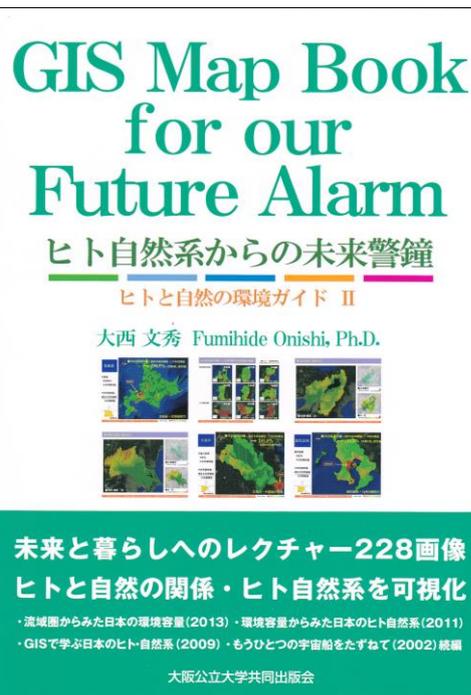
●下記記載の上、下記アドレスへメールでお願いいたします。

e-mailアドレス：f-onishi@m3.kcn.ne.jp

1.お名前 2.部数 3.送り先(郵便番号・ご住所・電話番号)

●郵便振替票を同封してお送りいたします。

本が到着しましたら、お振込みください。



世界各地で多発する異常高温や豪雨、また巨大台風や大規模森林火災には、気候変動のターニングポイントを感じずにはおれません。今まさに、ヒトと自然の関係において、自然の恒常性が崩れ出したターニングポイントではないのでしょうか。本書は、この「ヒト自然系」のGISを用いた可視化に挑み、その再生を目標にしています。ヒトと自然の関係を環境容量として捉え、生存に不可欠な、5指標（CO2固定容量、クーリング容量、生活容量、水資源容量、木材資源容量）を設定し、全国の流域や自治体の環境容量を、GISにより市区町村単位で試算し、三次元カラーマップにしています。日本未来デザインコンテスト（国土交通省）ベストナインや、環境情報科学センター賞や流域圏学会賞、地球環境優秀講演賞（土木学会）などのベースになった、『流域圏からみた日本の環境容量』（2013）、『環境容量からみた日本の未来可能性』（2011）、『GISで学ぶ日本のヒト・自然系』（2009）などの拙著を基に、講義や講演で創った、228のレクチャー画像と解説、また High Sierraや、日本の川や流域の写真により構成しています。「コロナ禍の、次の未来への、ヒント・警鐘」です。

明日の地球と子どもたちの未来に、寄与することを願ってやみません。

《目次》はじめに、第1章 ヒト自然系とエコモデル(25画像)、第2章 ヒト自然系のキャパシティ(93画像)、第3章 流域のキャパシティ(77画像)、第4章 未来可能性シミュレーション(9画像)、第5章 未来と暮らしへのヒント・警鐘(16画像)、参考(8画像)、View Point(1~23)、おわりに

■ ヒト自然系 GIS ラボ

大西文秀 Fumihide Onishi, Ph.D.

GIS Laboratory for Humanity and Nature e-mail: f-onishi@m3.kcn.ne.jp